

みんなで取り組む防災・減災 ひでくんの防災知恵袋

赤羽根漁港の防潮堤



こんにちは、ひでくんです。
今回は、令和2年度から進められている、赤羽根漁港周辺の津波対策の防潮堤をご紹介します。

◆整備の目的

大規模地震に伴う津波から赤羽根漁港周辺の集落などを守るため、高さ約6mのコンクリートの防潮堤の整備が行われています。まずは、集落に近い西側から整備を進めています。



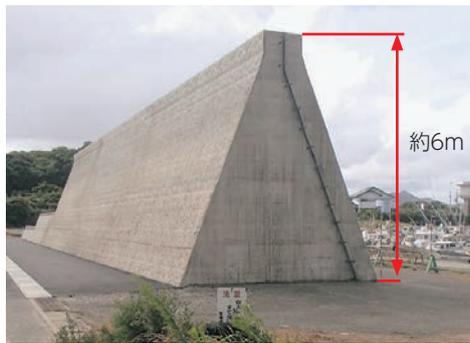
現在の工事場所

▲完成イメージ

防潮堤

◆防潮堤の役割

防潮堤は、津波の力を弱め、避難するまでの時間を稼ぐために設置します。そのため、防潮堤があっても、地震が発生した時は速やかに高台へ避難し、津波警報・注意報が解除されるまでは海岸に近づかないようにすることが大切です。



▲現在の防潮堤の様子(一部)

▼事業主体：愛知県三河港務所
☎0532-314192
▼防災対策課 ☎23-3548

菜の花浪漫街道



NANOHANA ROMANROAD R42/R259



今回は、清田・福江校区まちづくり推進協議会の花による景観形成事業をご紹介します。

協議会は、地元の学校などと連携し、免々田川周辺の福江地区の店舗や民家の軒先に、のれん・一輪挿し・地域の子どもたちが手作りしたつるし飾りなどを飾る「福江*つるし飾りロード」を毎年開催しています。

2~3月頃になると、免々田川沿いには、菜の花と河津桜が咲き、市内外から多くの人が訪れます。協議会メンバーから「黄色とピンク色で彩られる免々田川沿いの風景を、街なかにも再現したい」との声があがり、今回新たにつるし飾りロード沿

いプランターへ植え替えの様子



▲プランターへ植え替えの様子

いのプランターに、鮮やかなピンク色の「シレネ・ピンクパンサー」を植えることになりました。この花は、福江中学校の生徒たちと共に、種から大切に育てています。

また、市緑花センターとも連携し、黄色のパンジーとピンクのシレネ・ピンクパンサーを福江地区の国道259号沿いの沿道花壇にも植えました。

「福江*つるし飾りロード」は、2月16日(水)~3月16日(水)に開催し、シレネ・ピンクパンサーもイベントに合わせて開花予定です。色とりどりのつるし飾りと美しい花を楽しむに、ぜひ足をお運びください。

▼街づくり推進課 ☎23-3535



▲沿道花壇に苗を植えている様子